

南海・難波駅に新しい案内係「トランスアテンダント」登場！ ～旅行に不慣れなお客さまにきめ細かいサービスを提供します～

南海電鉄（社長 亘 信二）では、鉄道関係に関わらずお客さまの様々なニーズにお応えし、よりハイクオリーなサービスを提供する新しい案内係「トランスアテンダント」を、2月7日（土）から難波駅に配置します（当社初）。同駅およびミナミ周辺施設の案内など、旅行に不慣れなお客さまに対してきめ細かいサービスを提供します。

1. コンセプト

「従来の枠組み」を越えたお客さま案内を目指し、当社の鉄道案内に加えて、ミナミ周辺の各施設や他の交通機関への乗り換え情報などをきめ細かく案内します。

「従来の駅員」という固定観念を変えるスタッフを配置し、ソフトで高品質な案内を提供します。

2. ネーミングの由来

「トランスアテンダント(Trans Attendant)」とは、英語で“～を越えて”という意味を持つ「トランス」と「アテンダント（案内係）」を組み合わせた造語です。コンセプトを基に、鉄道部門の女性を含む若手社員チームが命名しました。

3. 主なサービス内容

専用の制服を着用したトランスアテンダントが、難波駅2階および3階の改札口付近で、旅行に不慣れなお客さまに対して積極的にサポート。駅構内および周辺施設の案内、きっぷ購入のお手伝いなど、きめ細かいサービスを提供します。

4. サービス開始日

平成21年2月7日（土）から
当面1～2人を配置します。



トランスアテンダント

以上